



ZENFUREN

2015年10月2・3日

号外

全国国立大学附属学校連盟
全国国立大学附属学校 PTA 連合会
〒105-0001 港区虎ノ門 1-2-29
虎ノ門産業ビル 8F
TEL : 03-3591-2091
FAX : 03-3591-2092

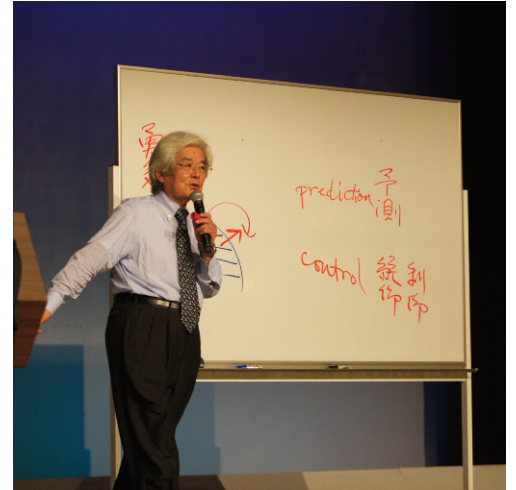
全附P連PTA研修会 第6回全国大会

基調講演

今いる場所から一步外に出る勇氣

東京大学名誉教授 養老孟司氏

「生きる力、感じる心を育てよう」 ～養老流 子育て論～



必ずしも予測できない状況で過ごす・・・これが生きるという事。そして、今は死語となってしまったが、「勇氣を持つこと」という言葉を最後に講演は終了しました。

今の子どもたちは親に、会社であるなら上司に自分がしたい事を伝えても、それをしたらどのような結果がでるのかということをまず問われる。結果が予測できないなら良かれと思う事も自由にさせてもらえない。つまり、冒険をする機会を与えてくれない。その先はどうなるか分からないけど「今いる場所から一步外に出る勇氣」を持って欲しい。冒険しなければ人生はおもしろくないと、口調はやわらかい感じであったが強く心に響きました。

私が子育てするにあたり心がけてきた事は、のびのびとした環境

で子どもの好きな事をさせてあげる事。大らかな気持ちで子どもたちの冒険を見守ってあげる事でした。子どもたちの口からまだ大冒険の計画は聞かされていませんが、果たして、その時に私自身が親として、勇氣を持って送り出してあげることができるのだろうか・・・不安です。「勇氣を持つのは子どもたちではなく、親のあなたたちですよ」と養老先生はそう言いたかったのでしょうか。親もまだまだ成長し、変わらなければならないのだと。

人は一時も同じ姿ではないのだから、その瞬間を大切に過ごし、予測不能な世界へと飛び出す子どもの支えになる。そういう親でありたいと思いました。



神戸大学附属小学校
PTA 会長 寺畑俊雄 取材